

最終ランキング成立条件および地区大会該当大会とは

2019年度 JSBA 競技の公認大会はシーズン初めの小雪による中止や延期。新型コロナ問題により3月以降の全日本含む全ての公認競技会の中止がありました。

そのためポイントランキング成立に必要な大会数がぎりぎりだったという状況がありました。

JSBA 競技本部として同様の問題が起こった時にどうすべきか?を検討して出た結果が以下のようになります。

JSBA 競技本部 (10月14日) 決定事項 最終ランキング成立条件

最終ランキングは、当該シーズンにおいて全ての地区が地区大会または全日本選手権への選考を行う為の地区大会該当大会を開催した場合、成立するものとする。

※「地区大会該当大会」とは、地区大会が中止となった場合などに全日本選手選考の参考となる大会のことで、各地区にてあらかじめ設定し告知するものです。

※ランキング集計は3ベストリザルトの合計(現行通り)とし、3大会未満であっても上記の成立条件を満たしている場合は最終ランキングが成立します。

上記によるとどこかの地区で地区大会しか予定していなかった場合に何らかの原因で地区大会が開催できないとその種目の最終ランキングは成立しないという意味になります。

地区協会としては地区大会が開催不可となった場合は第1に延期による大会成立を目指しますが、開催日程や種目によっては延期が難しい場合もあります。

そのもしもの場合のために別の大会を地区大会該当大会と指定しておくことによってその大会から全日本選抜を行い(不足分はランキング上位から選抜)最終ランキングを成立させることができます。

あくまでも地区大会が開催できなかった⇒延期等を検討したがダメだった。という場合の最終判断として地区大会該当大会から全日本選抜という流れになります。

関東スノーボード協会としては上記理由から下記大会を地区大会該当大会(予定として調整中)として全日本選抜数の50%以内(小数点以下は切り捨てとしますので全日本枠が1名分しかないアンダーカテゴリ等はランキングから選抜)を選抜して不足数を地区大会前週ランキング上位より選抜とします。

(該当大会はほぼオープンカテゴリーしかない所以他カテゴリーから出場した場合は地区大会でエントリーしているカテゴリーを基に選抜します。例:地区大会のU-18にエントリー/該当大会のオープンに参加 ⇒ U-18として選抜)

GS&DU 2021スピードファクトリー(1月23, 24日予定ロイヤルヒルスキー場)

SX クロスチャレンジ2021(1月29日予定 開催地調整中)

SS 中部地区大会(2月21日予定 黒姫高原スキー場)

HP AWC(2月7日予定 高鷲スキー場)

本部決定後に地区大会該当大会をリゾート様と協議する時間等が取れなかったため、今年度は既存の大会を該当大会にお願いするしかない状況でした。将来的には地区主導による該当大会の開催を目指しますのでご了承をお願いします。